

映画特別上映会のお知らせ

東京大学文学部現代文芸論研究室/スラヴ文学研究室共催

ヨシフ・ブロツキーを求めて－エッセイと映画の間

一部屋半、あるいは故郷へのセンチメンタル・ジャーニー  
ヨシフ・ブロツキーのエッセイと  
フルジャノフスキー監督の映画

2月8日(金) 午後5時～8時

場所：東京大学文学部(本郷キャンパス)  
法文2号館 1番大教室(定員220名)

住所 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

交通 地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷3丁目」、南北線「東大前」、千代田線「根津」など下車、いずれも徒歩10分。

映画『一部屋半』全編上映

アンドレイ・フルジャノフスキー監督作品、2008年作品、ロシア映画、121分。本邦未公開作品ですが、日本ユーラシア協会のご厚意により、特別に日本語字幕付きバージョンを上映します。

ブロツキーのエッセイ「一部屋半」について 報告：関岳彦(東大院・博士課程)  
映画『一部屋半』について 解説：井上徹(ロシア映画研究者・エイゼンシュテイン・シネクラブ副代表)

司会：沼野充義(東京大学文学部)

入場自由、事前予約は不要です。



## 東京大学本郷キャンパス 構内案内図

文学部1番大教室（法文2号館2階）は、東大の「赤門」から徒歩4分、「正門」から徒歩2分です。

